

よりん彩

第50号
2015.11



株式会社べるびゅー大栄の輝く女性スタッフ (関連ページ2P)

特集

働きやすい職場づくりは経営そのもの ～鳥取県輝く女性活躍パワーアップ企業～

目次

- 株式会社 べるびゅー大栄 (北栄町)
 - 株式会社 アリビオ (米子市)
 - 美保テクノス株式会社 (米子市)
-
- あなたのまちの男女共同参画 若桜町..... P 2～4
 - きらり輝く 浅野明さん(江府町)..... P 5
 - きらり輝く 岡空京子さん(境港市)..... P 5
 - 災害対策と男女共同参画..... P 6
 - 相談室・情報ライブラリー..... P 7
 - お知らせ..... P 8

鳥取県男女共同参画センターの愛称「よりん彩」とは「ちょっと寄っていってくださいな」という意味の言葉で、気軽に利用していただきたい、老若男女いろいろな色(彩)を寄せ合って男女共同参画社会づくりの輪が広がってほしいという願いが込められています。

働きやすい職場づくりは経営そのもの

～「鳥取県輝く女性活躍パワーアップ企業」登録企業レポート～

「女性の活躍推進」「輝く女性」などのキーワードで、今まで十分に発揮されていなかった女性の力を様々な分野で発揮してもらおう取り組みが、これからの社会を切り拓く重点施策として大きく取り上げられています。働く場における女性の活躍も大きなテーマの一つですが、働きたいと思いつながりながら家事や育児との両立が難しいと考え、一歩を踏み出せない人も少なくありません。

今回は、仕事と家庭の両立を図ったトップランナーである「鳥取県輝く女性活躍パワーアップ企業」3社を訪問して、その取り組みや従業員の皆さんのお話をとおして、働く場での女性の活躍について考えてみたいと思います。

【登録番号第1号】株式会社 べるびゅー大栄（北栄町）

自主宣言：「我々の働きで障害者福祉の進歩と向上を図り社会に貢献する」の社是のもと地域の皆様に愛される企業を目指し、笑顔あふれる職場環境づくりで社員満足度の向上を図ります。



すなはらひろし
社長の砂原博士さん
からのメッセージ

「キャリアパス」でやる気UP!

高齢者向け住宅3棟に約90人が入居されており、他には訪問介護、デイサービスを実施しています。約60人の職員のうち40名が女性です。職員のスキルを高めるため、各種研修会への参加を積極的に促進しています。

介護の現場で働く職員は、変則的な勤務をしながら、精神的、肉体的にハードな仕事に当たっていますが、いつも「職場は楽しく」という気持ちでいます。また、新入社員から社長までを1～5級に分けて、各級毎の職位に求められる仕事内容、資格、能力と給与水準を明示するキャリアパス制度を導入して、職員と管理職で共有することで、職員が常に高い意識を持って働き、さらに上を目指していく意欲につながっていると思います。

経営者が中心となって

経営者自らが中心となって行動を起こすことが、働きやすい職場につながると思います。毎年4月に、全

職員から「私の夢への挑戦」という目標を提出してもらい、また、年に2回は社長と職員の面談の場を持って働き方を一緒に考えています。

コミュニケーションで働きやすい職場へ

担当部署ごとの座談会を開催して社員の意見を聞いて、ストレスをためず、職員の提案にも応えるように工夫しています。社長以下全ての職員がコミュニケーションをとることで、仲良く楽しい職場になっていると思っています。

家庭生活の充実で社員の活力アップ

土・日曜日は、なるべく家族と過ごしてもらいたいと考えています。楽しく長く働いてもらうために残業ゼロも徹底しています。有給休暇制度もありますが、子どもの行事や家族の用事などの時は、休日を変更するなど働き方を柔軟に変えられるようにしています。

イキイキ働いています！～従業員の皆さんの声～



すなはら ちか
砂原 智香さん

4人の子育て中ですが、周りの理解も有り、子どもが病気の時でもすぐにお休みをとりやすいです。休日変更も柔軟にできて助かります。キャリアパスが明文化されているので、自分の仕事の方向性や頑張る意欲につながっています。



おかじま かつみ
岡嶋 克美さん

子どもの病気や学校行事の時に、皆で相談しながら勤務時間の調整がスムーズにできます。部署ごとの毎日20分の清掃時間には、我が家のこと、おいしいお店のことなど周りの人と気軽に話し、とても楽しい時間になっています。

豊かで活力ある社会の実現を目指して

パワーアップ企業とは

男女ともに働きやすい職場づくりに積極的に取り組む「男女共同参画推進企業」の中で、さらに先進的な取り組みを行っている企業を認定する鳥取県の制度です。女性活躍推進のための自主宣言・行動計画を策定し、人材育成や環境整備に取り組むことが必要です。平成27年6月に今回取材した3社が初めて登録を受け、2018年度末までに200社の登録を目指しています。

【登録番号第2号】株式会社 アリビオ（米子市）

自主宣言：私たちは、地域で一番働きやすい職場を目指しています。社員満足が顧客満足につながっていると考え、社員が働きやすい環境を整備していく事で、“地域の皆様へ貢献できる企業”を目指します。



やまもと ようこ
社長の山本洋子さん
からのメッセージ

結婚・出産経験をプラスへ

米子市と伯耆町に美容室やネイル・エステサロンの3店を持ち、管理職の店長を含め12名全員女性のスタッフが働いています。スタッフ一人ひとりに家族、特に子どもとの時間を大切にしてほしいと考えています。女性にとって「結婚」「出産」は、「責任感」「時間管理」など様々な力を育み、仕事をする上でプラスになると考えています。スタッフが育児や家庭を大切にしながら仕事に集中できるように環境を整えています。

一人ひとりのワークスタイルを応援

福利厚生をしっかりと整え、病児保育費は会社負担としています。子どもがいるスタッフはその状況に合わせてパート→短時間正社員→正社員という流れの中で働き方を選択できるようにしています。

また、家庭を大事にしながら仕事との両立ができるように配慮しています。家族のことを考えて夜遅くまでの技術研修などは行わず、閉店日の月曜日の午前中に技術研修「アリビオスクール」を開いてスタッフのキャリアアップを支援しています。

日曜日のお休みは仕事への意欲

お客様の理解もあり5年前から日曜日はお休みにしており、月曜日と合わせて週休2日です。家族と一緒に過ごす時間が充実することで仕事も頑張ろうという意欲につながっていると考えています。短時間休暇も取り入れており、スタッフの結婚や子どもを産むことへの不安感の解消にもつながっていると思っています。

働きやすいは「楽ではない」

働きやすい環境を整えるのはトップの意識改革が大切だと考えます。ただ経営者が制度を整えてもそれで終わりではありません。「働きやすい」は楽ではないのです。スタッフ一人ひとりの努力があつての職場です。経営者もスタッフもお互いが努力して協力共存していかななくてはいけないと思います。

イキイキ働いています！～従業員の皆さんの声～



いかわ あさみ
井川 麻美さん

会社の福利厚生が整っていて安心です。家族に対する社長の理解が大きく、子育てしながらキャリアアップできるところが気に入っています。急に保育園から連絡がきても、周りのスタッフの理解や協力があり大変助かっています。



ながとみ ゆうこ
長富 裕子さん

出産してから5年間のブランクがありましたが、子どもの成長に合わせ、パート～短時間正社員というように働き方が変えられたことがよかったです。家族と触れあえる休みがいいですね。

【登録番号第3号】美保テクノス株式会社（米子市）

自主宣言:女性の感性と行動力で、経営理念である「風通しのよい明るい職場作り」「社員の幸福と機会均等」の実現を目指し、職場環境・風土改善を図ってまいります。また、男女問わず、家庭と仕事を両立し、自らの感性を活かし、いきいきと積極的に働ける職場を目指します。



業務部統括部長の
さかもとひろゆき
坂本浩幸さんからの
メッセージ

仕事の継続を応援

男性約130人、女性約20人と男性社員が多い職場において、住宅リフォームなどの分野で女性ならではの視点や考えを活かした仕事をする事で、お客様からも感謝の声を頂いております。女性も男性も、働く意欲を高く持ち、持っている能力を十分に発揮できる職場をつくるようにこころがけています。

以前は、結婚後辞めていく女性社員も多かったのですが、育休を取得した後は短時間勤務制度を利用してもらうなど、継続して働きやすい職場環境にしています。社内の各種プロジェクトを企画、提案する委員会では女性だけのグループを作り、積極的に業務に関わる意見を採り上げています。有給休暇促進の日やノー残業デーを設け、家族とふれあう時間を取れるようにしています。

女性の感性が会社の顔に

部署の枠を越えた女性社員で構成するチームの手がけたラジオ、テレビのCMや会社の新しい看板には、お客様からの反響もとても大きく好評で、女性スタッフも次の仕事への意欲につながっていると思います。

社員の夢づくりを応援

女性がこれまで以上に活躍できる職場風土をつくっていくことを目指しています。経験を重ね、意識を高め、職域を広げることにより、女性を含めた全ての社員が前向きに働ける体制を整え、当社が掲げる「夢、まち、人づくり」のとおり、社員の夢づくりを応援していきたいと思っています。

イキイキ働いています！～従業員の皆さんの声～



はせがわ ともみ
長谷川 朋美さん

女性だけのチームでの住宅の宣伝では、女性目線でのメッセージを伝えることができました。チャレンジさせてもらえることが働く意欲につながっています。



あらかき くみこ
荒木 久美子さん

介護で休みをとるときにも、とりやすい雰囲気があります。管理職として部下を育てるのは難しいところがありますが、仕事を任せられるようになってやりがいがあります。

取材を終えて

お話をうかがった従業員の皆さんが、イキイキと働いておられ、会社を愛しておられることがとても印象的でした。女性の働きやすい職場とは全ての従業員に良好な職場環境を意味しており、従業員の活力は事業の活力そのものであることから「働きやすい職場づくりは経営そのものである」ということを教えていただきました。

あなたのまちの男女共同参画

～市町村の取り組み～

若桜町

県内各市町村が男女共同参画の実現に向けてどのような取り組みをしているかをご紹介します。

第5回は若桜町教育委員会事務局 かわもとまさし 河本真志さんにお話をうかがいました。



取り組み

若桜町では、男女共同参画の推進に向けた講演会等の取り組みをしています。講演会のテーマや内容は関係団体と協議して決めています。今年は、より多彩の出前講座と男女共同参画人材バンクから紹介していただいた講師による講演会を開催しました。また、新たな取り組みとして、町民の皆様の理解を深めるために講演会の内容に合わせた啓発パネルの展示も行いました。

若桜町では講演会などの各種啓発事業の実施を通して、地域、家庭、職場など身近なところから男女共同参画が広がっていくように取り組んでいます。

きらり輝く

県内で活躍している個人や団体を紹介します。

好きなものを形にしたい!

あさの あきら うめばやし えり 9月に書籍化されたファンタジー小説、『異世界とチートな農園主』
浅野 明さん(梅林 恵理さん)(江府町) 作者の浅野 明先生と梅林 恵理さんにお話をうかがいました。

🌸 作品を書こうと思ったきっかけは?

元々読書が大好きで様々な本を読んでいましたが、子どもが生まれてからはなかなか本屋さんに行く時間がなくなってしまいました。本が読みたくてインターネットで小説を読みはじめたことがきっかけです。読んで面白いと思った作品があり、同じようなジャンルのものを自分好みのテイストで書きたくったので、作品を書きはじめました。



🌸 執筆活動はいつされていますか?

執筆は主にスマートフォンかタブレット端末でおこなっています。お母さんが目の前で携帯を使っているときさみしがるので、最近は子どもがいる前ではなるべく書かないようにしています。そうすると時間が限られてくるので、家族みんなで家事の役割分担をしています。おかげで子育てと執筆を両立できています。

🌸 今後の予定や、みなさんに伝えたいことは?

今は昔と違って気軽に小説を投稿し、デビューできる時代になりました。自分も作品を書きたいと思っている方は、ぜひ書いた作品を発表してほしいです。今後も『異世界とチートな農園主』を完結まではインターネット上で連載していきます。

また、江府町の地域興しのために、ブログ「じげプロ」にて、^{みさわいつき}「三沢 樹の日記帳」という江府町に関連する土地や伝説を取り扱ったファンタジー小説を連載しているので、是非“じげプロ 三沢樹の日記帳”で検索して読んでください。

大切なことは、相手を活かし、自分を活かすこと。

おかしら きょうこ 境港の千代むすび酒造の専務取締役として、国内外で活躍されている
岡空 京子さん(境港市) 岡空京子さんにお話をうかがいました。

🌸 普段のお仕事で大事にされていることは?

自分に誠実であることです。どのように誠実であるかということ、人と接するとき、自分らしく自然体で、真心を持って接することです。

言葉だけではなく、態度や笑顔が大切であり、これは全世界共通のことだと思っています。



🌸 女性管理職として心がけていることは?

社長の補佐であり、また社長と社員を繋ぐ役職として、男性を活かす女性でありたいです。それは気が利き、場を和ませる雰囲気を持つ女性です。男女で同じことが出来るのも素晴らしいですが、男性・女性のそれぞれの特性を活かしてできる社会参画の形があると思います。相手を活かすとは自らも活かすことであり、誠実さをもって相手に歩み寄り心を添わせることが大切です。ただ相手の方針に添うのではありません。全社員にそのようにして接していきたいです。女性社員には外観でなく内面が美しくなる努力をしてほしいですね。それには心を磨き、魂を磨くことです。

🌸 みなさんにメッセージを!

人はそれぞれが使命や役割があって生まれてきます。どのような場においても自分の力を信じ、素直な気持ちで行動することが大切で、そうすればおのずと道は拓けてきます。私も、バランスのとれた愛、怒り、慈愛、感謝を持ち、凛とした女性であるように生きていきたいと願っています。日本に生まれたことを感謝し、日本女性(ヤマトナデシコ)としての誇りを持って行動してまいりましょう。